

ひだまりの家通信

vol.116
2025.10.24発行

良質な介護サービスの提供をめざして。

9月15日月 敬老の集い

コロナ禍で休止、中断となっていた行事・催しですが、9月15日ささやかではありましたが、「敬老の集い」久しぶりに再開いたしました。昼食は「生寿司セット」紅白のおまんじゅうが出され、スタッフ手作りの「お祝いカード」がひとり一人手渡され、入居者の皆さん喜んでくれました。会食後は3階リビングに集合して「カラオケ大会」が催されました。はじめはテレからか消極的でしたが、一人が歌うと（渡辺さん）次から次と手が上がり、懐かしい歌に興じてくれました。中には手を挙げて踊るしぐさの方も、スタッフも一緒になって久しぶりの明るく楽しいひと時に時間を忘れ興じました。



敬老を祝して生寿司が出され大変好評でした。汁物はそう麺のおすまし。デザートは果樹みつめ。紅白のおまんじゅうが配られました。



敬老のお祝いカードを手にとっこりするTさん



「これ、誰が作ったの」しげしげと眺め「ありがとう」Fさん



「まあ～私もいただけるの、これいいね」Oさん



「いつもありがとうね」スタッフのお礼を忘れないさん



「なんだ～ 今日のごちそう並んでいるな」SさんとSさん



「岡さん、いつまでもお元気でね」加藤顧問からカードを手わたされるOさん



「私、いつも感謝しているんですよ。ありがたいってね」Kさん

敬老の集いアトラクション カラオケ大会



久しぶりの2階、3階ユニット全員集合、合同の催しでした



ひだまりの家3階宴会部長の奥山スタッフ、2階宴会部長の川上スタッフ、音楽が鳴るとこの通りからだ自然と……



カードを手「これもらえるの」とKさん。「私にも嬉しいね」Yさん。



「いただきま～す」の元気な掛け声で会食、「おいしいね」が聞かれました。



「これ誰作ったの、じょうずだね」Wさん。「私たちが気持ちをこめて作ったんですよ」スタッフ



「お寿司久しぶりだわ、えび好きなの」とYさん



リビング掲示板に張られた「敬老の日」のプレート



「いや～ 今日の昼食おいしわ。俺、昔から生寿司好きなんだ」Sさん



トップバッターを買って出たWさん、美空ひばりナンバーを



ひだまりの家最年長97歳Mさん、のどのはまだ腐れていませんよ



リクエストの応えて加藤顧問も、出たのは昭和30年代歌謡でした



「私ついているから大丈夫」奥山スタッフに、応えて唄うMさん



歌に合わせて手を挙げ踊るのはSさんとMさん



スタッフ代表奥山圭子が得意の一曲を披露、得意だけあってうまい



いつもリビングで口ずさむIさん、マイクを向けると初めは遠慮ぎみに



「ここに来て、カラオケやるなんて思わなかったわ」といいつつ、得意の一曲をYさん